

2020. 11. 19

第106回専門セミナー WEBseminar

中国の最新政策情報と日系企業の動向

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に伴い、外資企業は中国での生産において多大な影響を受けています。4月上旬に経済活動が再開して以降、予想よりも早く正常化しましたが、人員の往来制限や受注不足などによる管理問題、利益低下、人員の余剰問題は多くの企業の共通した悩みであり、そういった課題を解決するために、政府のサポートを得ながら、企業の皆さんも苦戦している状況です。

一方、共産党中央委員会、国務院が6月に「海南自由貿易港建設全体案」を公表し、全体目標、制度設計(貿易、投資、クロスボーダ資金流動、人員往来、運送の自由便利化;産業発展方向;税収制度等)、段階的な実施(2025年前と2035年前)の面において、海南自由貿易港の全面的な開放を決定しました。

この度、中国と日本で日系企業サポート実績を20年以上持っているTJCC コンサルティンググループ副総経理である劉航氏をお招きし、中国の最新政策動向と現地日系企業の最新動向、海南自由貿易港の優遇策を日本語でわかりやすく解説していただきます。

ご多用中とは存じますが、今回もぜひご参加いただき、専門家の解説を得て理解を深めていただきたいと思います。多数ご出席賜りますようご案内申し上げます。

開催概要

【日時】2020年11月19日(木) 14:00~16:00

【場所】WEBセミナー(ライブ配信) / 使用アプリ: Zoom

【定員】100名 ※定員になり次第締め切らせていただきます。

【参加費】無料

【申込】以下のURLよりお申し込みください。申込フォームに必要事項を入力し送信して下さい。

【締切】2020年11月18日(水)

【主催】日本国際貿易促進協会京都総局

【後援】日本国際貿易促進協会、一般社団法人東海日中貿易センター

日本国際貿易促進協会京都総局

The Association For The Promotion of International Trade, Japan, Kyoto Office

【講演内容】(予定)

I、最新の政策動向(税務、通関)

II、企業動向

①新型コロナの影響下における人事管理——職場変更、リストラ)

②現地化——背景、メリットとリスク、方法等

III、海南自由貿易港の開放建設について(方向性、優遇政策、日系企業のビジネスチャンス)

<講師> 劉航氏 TJCC コンサルティング 副総経理

<略歴>

1994年広州中山大学日本語科卒。(株)東芝広州事務所、(旧)日商岩井広州支店勤務。2002年TJCC入社。中国・日本各地で商工会、JETRO等主催のセミナーにて講師を務める。

得意分野：通関管理、企業投資・統廃合・移転・現地化関連



お申し込みはこちら→

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_WX1CfXcUSWChHIALRBuWlg

(入力された個人情報は、[個人情報保護基本方針](#)に基づいて取り扱われることに同意するものとします。)



お問合せ 日本国際貿易促進協会京都総局 TEL: 075-354-0777

e-mail: kyotosou@japitkyoto.jp

<Zoomのご利用について>

- ・開催日までに各自の端末から「Zoom」にアクセスのうえ、アプリ使用の可否をご確認ください。
- ・WEBでお申し込みいただいたきますと、ご登録いただいたメールアドレスに、招待アドレスを送信します。セミナー当日、各自の端末から送信されたURLにアクセスして受講して下さい。なお、本セミナーにかかる通信やその他にかかる費用等は参加者の負担とします。
- ・参加者の皆様の通信環境や通信回線の状況により中断される可能性があります。通信状況の悪化や遮断、機器トラブルに関して、主催者は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご理解の上、お申込みください。
- ・集団受講(端末1台で複数名受講)はご遠慮ください。複数名で受講される場合はお手数ですが、1名毎にお申込みください。
- ・内容は予告なく変更・中止・延期になる場合がございます。

<注意事項・留意事項等> こちらをご確認ください。 ⇒ [注意事項・留意事項等.pdf](#)